

平成26年度 総社小学校 学校評価書 別紙

(A:達成している B:概ね達成している C:あまり達成していない D:達成していない)

学校経営目標等	具体的計画	今年度の達成基準	自己評価 (今年度 中間)			自己評価 (今年度 最終)			学校関係者評価 自己評価の適切さ
			達成状況	評価	改善策	達成状況	評価	改善策	
1 心の教育の充実	①道徳教育、人権教育を充実することにより、児童が気持ちのよいあいさつや思いやりの心を生活の中で実践することができるようにする。	・気持ちのよいあいさつができてきているという回答が80%以上である。 (児童、保護者、教職員アンケート)							
		・思いやりの心をもって生活しているという回答が80%以上である。 (児童、保護者、教職員アンケート)							
2 健康・体力づくり	②健康教育・特別活動を充実することにより、児童が基本的な生活習慣を身に付けるとともに、目標をもって最後まで活動に取り組むことができるようにする。	・睡眠などの基本的な生活習慣が身に付いているという回答が80%以上である。 (児童、保護者アンケート)							
		・行事などに目標をもって最後まで頑張っているという回答が80%以上である。 (児童、保護者、教職員アンケート)							
3 確かな学力の向上	③協同学習を取り入れたたりICT機器を活用したりすることにより、児童が進んで学習に取り組むとともに、基礎学力を身に付けることができるようにする。	・進んで学習に取り組んでいるという回答が80%以上である。 (児童、保護者、教職員アンケート)							
		・授業が分かるという回答が80%以上である。 (児童、保護者、教職員アンケート)							
4 開かれた学校づくり	④各種の便り、ホームページの更新、学校評価、学校公開により、積極的に情報を発信する。	・学校から積極的に情報発信が行われているという回答が80%以上である。 (保護者、教職員アンケート)							
		⑤家庭や地域との連携を深めることにより、児童の安全・安心を確保するとともに、家庭学習や読書の習慣を定着させる。	・登下校時の安全確保の取組を行っているという回答が80%以上である。 (保護者、教職員アンケート)						
		・家庭学習を行っているという回答が80%以上である。 (児童、保護者、教職員アンケート)							
		・家読を行っているという回答が80%以上である。 (児童、保護者、教職員アンケート)							